

令和8年10月1日

課 名 商工労働局県内投資促進課

担当者 海外ビジネス担当監 松田

内 線 3381

県産品販路拡大に係るイギリス等訪問結果について

1 要旨

International Wine Challenge (IWC) 2026「SAKE 部門」審査会の開催県として、ロンドンでの最優秀賞発表会に出席し、横田知事が受賞者のプレゼンターを務めるとともに、この審査会で構築した海外ネットワークを活用し、現地の主要バイヤーやジャーナリスト等に対し、日本酒や牡蠣をはじめとする県産品のペアリングイベントを実施するなどトップセールスを展開し、認知度とブランド価値の向上を図った。

2 実施概要

(1) フランス [9/7(月)]

① 大手酒類専門卸業者DUGAS社訪問

- ・ アルノー・ジョーバル新社長とフランス及び周辺国における本県日本酒の販売状況等についてヒアリング及び意見交換

② オタフクソース株式会社パリ支店訪問

- ・ 欧州での日本の食品などの販売状況、食品輸出や環境に係る包材規制などの意見交換

(2) イギリス [9/8(火)]

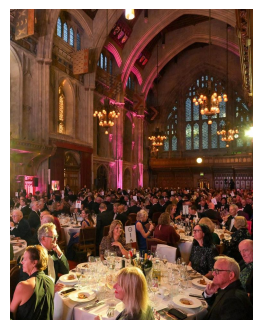
① 県産日本酒・牡蠣・米・海苔・わらび餅を組み合わせたプロモーションイベント

- ・ 日本の食文化を現代的なスタイルで発信しているレストラン「Yashin Ocean House」において、日本酒や日本食材の輸入卸事業者、星付きレストランのバイヤー・メディア等を招待し、本県が誇る日本酒や牡蠣等県産品のペアリングメニューを提供。高い評価と関心をいただき、早速、新規の商談もスタート。
- ・ 当日の様子は、多数のメディア（SNS インフルエンサーを含む）により発信



② IWC2026 最優秀賞発表会

- ・ 広島での審査会に参加していた審査員（輸入バイヤーや星付きのレストラン関係者等）と再会し、改めて、県産日本酒の魅力を伝えるとともに、各国の影響力のある方々との関係を強化
- ・ 広島県ブースを出展し、県内受賞蔵酒の試飲提供とともに、本県観光パンフレット等を配布



(3) イギリス [9/9(水)]

① 牡蠣をメインとしたレストラン「THE OYSTERMEN」訪問

- ・ 当店経営者やシェフと県産牡蠣の取り扱いの可能性や現地の牡蠣市場等について意見交換



② 英国トップクラス日本食材等輸入卸業者「Tazaki Foods」訪問

- ・ 当社社長及び日本酒バイヤー等と現地市場における県産品の取り扱いの可能性等について意見交換

③ 在英国日本国大使館での IWC2026 受賞酒試飲会

- ・ 広島県ブースを出展し、県内受賞蔵酒の試飲提供とともに本県観光パンフレット等を配布
- ・ 当日の様子は、フォロワー数 22.2 万人のインフルエンサーでもある鈴木大使の SNS で発信



4 広報宣伝効果

96,612 千円 [新聞 : 970 千円 (4 媒体)、テレビ・Web メディア : 95,642 千円 (264 件)]
※同業同種の広告料金等を参照するなどし、個別に広告換算額を算出したもの。

5 予算 (単県)

14,878 千円 (業務委託料、出張旅費等)